

(北海道開発局関係)

事例1 案内標識の表示地名等にローマ字併用表示を行っていない、又は路線番号等を誤って表示しているなど、案内表示が適切に行われていないもの(10路線23か所)

事例1-1 案内標識の表示地名等について、ローマ字併用表示を行っていないもの(3路線3事例)					
事例の概要等	<p>【事例1-1-①】国道5号の著名地点案内標識</p>				
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">概 要</td> <td style="width: 50%;">国道5号と道道344号(白井川豊浦線)の交差点案内標識に併設されている著名地点案内標識</td> </tr> <tr> <td> <p>蘭越から黒松内市街へ向かう国道5号と道道344号(白井川豊浦線)の交差点案内標識の標識柱に共架されている「食農教育ファーム」の著名地点案内標識は、既在支柱を有効活用(コスト削減)するため、縦型の標識板としており、ローマ字併用表示が行われていない。</p> </td> <td>  </td> </tr> </table>	概 要	国道5号と道道344号(白井川豊浦線)の交差点案内標識に併設されている著名地点案内標識	<p>蘭越から黒松内市街へ向かう国道5号と道道344号(白井川豊浦線)の交差点案内標識の標識柱に共架されている「食農教育ファーム」の著名地点案内標識は、既在支柱を有効活用(コスト削減)するため、縦型の標識板としており、ローマ字併用表示が行われていない。</p>	
	概 要	国道5号と道道344号(白井川豊浦線)の交差点案内標識に併設されている著名地点案内標識			
	<p>蘭越から黒松内市街へ向かう国道5号と道道344号(白井川豊浦線)の交差点案内標識の標識柱に共架されている「食農教育ファーム」の著名地点案内標識は、既在支柱を有効活用(コスト削減)するため、縦型の標識板としており、ローマ字併用表示が行われていない。</p>				
	<p>【事例1-1-②】国道228号の交差点標識</p>				
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">概 要</td> <td style="width: 50%;">主要道道29号(上磯厚沢部線)との交差点付近に設置されている函館江差自動車道の入口の方向案内標識</td> </tr> <tr> <td> <p>木古内から北斗(上磯市街)へ向かう国道228号と主要道道29号(上磯厚沢部線)の交差点に設置されている函館江差自動車道(北斗茂辺地I.C)の標識は、当該交差点に設置すべき入口の方向案内標識が、地理的状况から同交差点手前(170m)に設置されており、当該標識は入口の方向案内標識を補完する標識として、ローマ字併用表示が行われていない。</p> </td> <td>  </td> </tr> </table>	概 要	主要道道29号(上磯厚沢部線)との交差点付近に設置されている函館江差自動車道の入口の方向案内標識	<p>木古内から北斗(上磯市街)へ向かう国道228号と主要道道29号(上磯厚沢部線)の交差点に設置されている函館江差自動車道(北斗茂辺地I.C)の標識は、当該交差点に設置すべき入口の方向案内標識が、地理的状况から同交差点手前(170m)に設置されており、当該標識は入口の方向案内標識を補完する標識として、ローマ字併用表示が行われていない。</p>	
概 要	主要道道29号(上磯厚沢部線)との交差点付近に設置されている函館江差自動車道の入口の方向案内標識				
<p>木古内から北斗(上磯市街)へ向かう国道228号と主要道道29号(上磯厚沢部線)の交差点に設置されている函館江差自動車道(北斗茂辺地I.C)の標識は、当該交差点に設置すべき入口の方向案内標識が、地理的状况から同交差点手前(170m)に設置されており、当該標識は入口の方向案内標識を補完する標識として、ローマ字併用表示が行われていない。</p>					

【事例 1 - 1 - ③】 国道 237 号の著名地点案内標識

<p>概 要</p>	<p>国道 237 号と道道 299 号（上富良野停車場線）の交差点案内標識に併設されている著名地点案内標識</p>
<p>富良野から旭川方面へ向かう国道 237 号と道道 299 号（上富良野停車場線）の交差点案内標識に併設されている「日の出公園オートキャンプ場」の著名地点案内標識に、ローマ字併用表示が行われていない。</p>	

事例 1-2 案内標識のローマ字併用表示について、ローマ字のつづり方を誤っているもの（3路線4事例）

事例の概要等

【事例 1-2-①】 国道 230 号の交差点案内標識

概 要	国道 230 号と札幌市道（中ノ沢南沢通）の交差点案内標識
札幌から喜茂別方面へ向かう国道 230 号と札幌市道（中ノ沢南沢通）の交差点案内標識は、「南沢」を「Minamisawa」と表示すべきところ、当該地名について、「道路案内標識表示地名選定要領（案）」では「Minaminosawa」と規定されていたことから、これに従ってローマ字のつづり方を誤って表示している。	

【事例 1-2-②】 国道 230 号の交差点案内標識

概 要	国道 230 号と札幌市道（中ノ沢南沢通）の交差点案内標識
喜茂別から札幌方面へ向かう国道 230 号と札幌市道（中ノ沢南沢通）の交差点案内標識は、「南沢」を「Minamisawa」と表示すべきところ、当該地名について、「道路案内標識表示地名選定要領（案）」では「Minaminosawa」と規定されていたことから、これに従ってローマ字のつづり方を誤って表示している。	

【事例 1-2-③】 国道 237 号の交差点案内標識

概 要	国道 237 号と国道 38 号の交差点案内標識
南富良野から富良野市街方面へ向かう国道 237 号と国道 38 号の交差点案内標識は、「滝川」を「Takikawa」と表示すべきところ、標識設置時にローマ字のつづり方を誤り「Takikwa」と表示している。	

【事例 1 - 2 - ④】 国道 453 号の交差点案内標識と著名地点案内標識

概 要	国道 453 号と主要道道 86 号（白老大滝線）の交差点案内標識に併設されている著名地点案内標識
<p>苫小牧から伊達（大滝）方面へ向かう国道 453 号と主要道道 86 号（白老大滝線）の交差点案内標識に併設されている著名地点案内標識は、「三階滝」を「Sangaidaki」と表示すべきところ、地名の読み方を十分に確認しなかったことから、ローマ字のつづり方を誤り「Sangaitaki」と表示している。</p>	

事例 1-3 案内標識の路線案内表示について、路線番号を誤っているもの（2路線5事例）

事例の概要等

【事例 1-3-①】 国道 36 号の予告案内標識

概 要	国道 36 号と主要道道 46 号（江別恵庭線）の予告案内標識（恵庭市恵南付近・戸磯付近）
恵庭市街から千歳方面へ向かう国道 36 号と主要道道 46 号（江別恵庭線）の予告案内標識は、交差している主要道道のルート変更等に伴い 46 号と更新すべきところ、これを行わなかったため、経路路線番号を主要道道 45 号と誤って表示している。	

【事例 1-3-②】 国道 36 号の予告案内標識

概 要	国道 36 号と主要道道 46 号（江別恵庭線）の予告案内標識（恵庭市恵南付近・戸磯付近）
千歳から恵庭市街方面へ向かう国道 36 号と主要道道 46 号（江別恵庭線）の予告案内標識は、交差している主要道道のルート変更等に伴い 46 号と更新すべきところ、これを行わなかったため、経路路線番号を主要道道 45 号と誤って表示している。	

【事例 1-3-③】 国道 36 号の予告案内標識

概 要	国道 36 号と主要道道 46 号（江別恵庭線）の交差点に設置されている方面及び方向の予告案内標識（恵庭市恵南付近・戸磯付近）
千歳から恵庭市街方面へ向かう国道 36 号と主要道道 46 号（江別恵庭線）の交差点に設置されている方面及び方向の予告案内標識は、交差している主要道道のルート変更等に伴い 46 号と更新すべきところ、これを行わなかったため、経路路線番号を主要道道 45 号と誤って表示している。	

【事例 1-3-④】 国道 452 号の交差点案内標識

概 要	国道 452 号と主要道道 115 号（芦別砂川線）の交差点案内標識（芦別市本町付近）
<p>夕張から芦別市街方面へ向かう国道 452 号と主要道道 115 号（芦別砂川線）の交差点案内標識は、国道 452 号が平成 5 年 4 月に国道昇格し、その一部区間が国道 38 号との重複路線となった後、同 19 年 3 月、国道 38 号の芦別バイパスが供用されたことにより一部区間において重複路線が解消されたことから、国道 452 号についてのみ経路路線番号を表示すべきところ、国道 38 号についても誤って表示している。</p>	

【事例 1-3-⑤】 国道 452 号の交差点案内標識

概 要	国道 452 号と芦別市道の交差点案内標識（芦別市本町 165 付近）
<p>夕張から芦別市街滝川方面へ向かう国道 452 号と芦別市道の交差点案内標識は、国道 452 号が平成 5 年 4 月に国道昇格し、その一部区間が国道 38 号との重複路線となった後、同 19 年 3 月、国道 38 号の芦別バイパスが供用されたことにより一部区間において重複路線が解消されたことから、国道 452 号についてのみ経路路線番号を表示すべきところ、国道 38 号についても誤って表示している。</p>	

事例 1-4 方面及び距離案内標識について、距離を誤っているもの（5路線 11 事例）

事例の概要等

【事例 1-4-①】 国道 5 号の方面及び距離案内標識

概	要
<p>七飯から八雲方面へ向かう国道 5 号（森町赤井川付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「札幌 251 km・長万部 75 km・八雲 45 km」と案内し、札幌方面と長万部方面の差は 176 km となっているが、同国道を進行した先（森町駒ヶ岳付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「札幌 246 km・長万部 68 km・八雲 38 km」と案内し、札幌方面と長万部方面の差が 178 km となっており、距離を誤っているものがある。</p>	

<p>国道 5 号の森町赤井川付近に設置されている方面及び距離案内標識の札幌・長万部間の距離は 176 km</p>	<p>一方、森町駒ヶ岳付近に設置されている方面及び距離案内標識の札幌・長万部間の距離は 178 km</p>
 <p>← 差 176 km ←</p>	 <p>← 差 178 km ←</p>

【事例 1 - 4 - ②】 国道 5 号（函館新道）の方面及び距離案内標識

概 要

函館から七飯方面へ向かう国道 5 号（函館新道）（函館 I.C 通過地点付近）に設置されている方面及び距離案内標識は、同国道が函館 I.C から七飯本町 I.C まで暫定供用された平成 11 年度に設置された標識で「七飯本町」までの距離表示は、暫定供用時の接続道路までの距離を表示しているため、「七飯大川 2 km ・ 七飯本町 7 km ・ 札幌 272 km」と案内し、七飯本町方面と札幌方面の差は 265 km となっているが、同国道を進行した先（七飯大川 I.C 通過地点付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「七飯本町 2 km ・ 七飯藤城 7 km ・ 札幌 269 km」と案内し、七飯本町方面と札幌方面の差が 267 km となっており、距離を誤っているものがある。

<p>国道 5 号（函館新道）の函館 I.C 通過地点付近に設置されている方面及び距離案内標識の七飯本町・札幌間の距離は 265 km</p>	<p>一方、国道 5 号（函館新道）の七飯大川 I.C 通過地点付近に設置されている方面及び距離案内標識の七飯本町・札幌間の距離は 267 km</p>
	

【事例 1 - 4 - ③】 国道 5 号の方面及び距離案内標識

概 要

小樽市街から倶知安方面へ向かう国道 5 号（小樽市塩谷 1 付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「函館 233 km・長万部 126 km・倶知安 51 km」と案内し、函館方面と長万部方面の差は 107 km、長万部方面と倶知安方面の差は 75 km となっているが、同国道を進行した先（仁木町円山付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「函館 215 km・長万部 110 km・倶知安 32 km」と案内し、函館方面と長万部方面の差は 105 km、長万部方面と倶知安方面の差は 78 km となっており、距離を誤っているものがある。

国道 5 号の小樽市塩谷 1 付近に設置されている方面及び距離案内標識の函館・長万部間の距離は 107 km、長万部・倶知安間の距離は 75 km

一方、国道 5 号の仁木町円山付近に設置されている方面及び距離案内標識の函館・長万部間の距離は 105 km、長万部・倶知安間の距離は 78 km



【事例 1 - 4 - ④】 国道 5 号の方面及び距離案内標識

概 要

小樽から倶知安方面へ向かう国道 5 号（仁木町円山付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「函館 215 km・長万部 110 km・倶知安 32 km」と案内し、函館方面と長万部方面の差は 105 km、長万部方面と倶知安方面の差は 78 kmとなっているが、同国道を進行した先（仁木町大江付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「函館 209 km・長万部 102 km・倶知安 27 km」と案内し、函館方面と長万部方面の差は 107 km、長万部方面と倶知安方面の差は 75 kmとなっており、距離を誤っているものがある。

国道 5 号の仁木町円山付近に設置されている方面及び距離案内標識の函館・長万部間の距離は 105 km、長万部・倶知安間の距離は 78 km

一方、国道 5 号の仁木町大江付近に設置されている方面及び距離案内標識の函館・長万部間の距離は 107 km、長万部・倶知安間の距離は 75 km



【事例 1 - 4 - ⑤】 国道 12 号の方面及び距離案内標識

概 要

旭川から滝川方面へ向かう国道 12 号（深川市須麻馬内橋付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「札幌 100 km・岩見沢 56 km・滝川 16 km」と案内し、札幌方面と滝川方面の差は 84 km となっているが、同国道を進行した先（滝川市江別乙付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「札幌 99 km・滝川 12 km」と案内し、札幌方面と滝川方面の差は 87 km となっており、距離を誤っているものがある。

<p>国道 12 号の深川市須麻馬内橋付近に設置されている方面及び距離案内標識の札幌・滝川間の距離は 84 km</p>	<p>一方、国道 12 号の滝川市江別乙付近に設置されている方面及び距離案内標識の札幌・滝川間の距離は 87 km</p>
	

【事例 1 - 4 - ⑥】 国道 12 号の方面及び距離案内標識

概 要

美唄から岩見沢市街方面へ向かう国道 12 号 (岩見沢市 3 条東 17 付近) に設置されている方面及び距離案内標識は「札幌 46 km・江別 23 km」と案内し、その差は 23 kmとなっているが、同国道を進行した先 (岩見沢市上幌向南 1 - 6 付近) に設置されている方面及び距離案内標識は「札幌 37 km・江別 17 km」と案内し、その差が 20 kmとなっており、距離を誤っているものがある。

<p>国道 12 号の岩見沢市 3 条東 17 付近に設置されている方面及び距離案内標識の札幌・江別間の距離は 23 km</p>	<p>一方、国道 12 号の岩見沢市上幌向南 1 - 6 付近に設置されている方面及び距離案内標識の札幌・岩見沢間の距離は 20 km</p>
	

【事例 1 - 4 - ⑦】 国道 12 号の方面及び距離案内標識

概 要

岩見沢市街から札幌方面へ向かう国道 12 号（岩見沢市上幌向南 1 - 6 付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「札幌 37 km・江別 17 km」と案内し、その差は 20 kmとなっているが、同国道を進行した先（岩見沢市幌向町付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「札幌 32 km・江別 9 km」と案内し、その差が 23 kmとなっており、距離を誤っているものがある。

国道 12 号の岩見沢市上幌向南 1 - 6 付近に設置されている方面及び距離案内標識の札幌・江別間の距離は 20 km



一方、国道 12 号の岩見沢市幌向町付近に設置されている方面及び距離案内標識の札幌・江別間の距離は 23 km



【事例 1 - 4 - ⑧】 国道 36 号の方面及び距離案内標識

概 要

札幌から千歳方面へ向かう国道 36 号（札幌市豊平区月寒東付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「千歳 29 km・大曲 7 km」と案内し、その差は 22 km となっているが、同国道を進行した先（札幌市清田区里塚付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「室蘭 120 km・千歳 26 km・大曲 2 km」と案内し、平成 8 年に恵庭バイパスの整備により千歳までの延長が 2 km 延長されたため、千歳方面と大曲方面の差が 24 km となっており、距離を誤っているものがある。

国道 36 号の札幌市豊平区月寒東付近に設置されている方面及び距離案内標識の千歳・大曲間の距離は 22 km

一方、国道 36 号の札幌市清田区里塚付近に設置されている方面及び距離案内標識の千歳・大曲間の距離は 24 km



差 22 km



差 24 km

【事例 1 - 4 - ⑨】 国道 36 号の方面及び距離案内標識

概 要

苫小牧市街から札幌方面へ向かう国道 36 号（苫小牧市沼ノ端付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「札幌 58 km・恵庭 28 km・千歳 21 km」と案内し、札幌方面と恵庭方面の差は 30 km、恵庭方面と千歳方面の差は 7 kmとなっているが、同国道を進行した先（苫小牧市美沢付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「札幌 49 km・恵庭 20 km・千歳 12 km」と案内し、札幌方面と恵庭方面の差が 29 km、恵庭方面と千歳方面の差が 8 kmとなっており、距離を誤っているものがある。

<p>国道 36 号の苫小牧市沼ノ端付近に設置されている方面及び距離案内標識の札幌・恵庭間の距離は 30 km、恵庭・千歳間の距離は 7 km</p>	<p>一方、国道 36 号の苫小牧市美沢付近に設置されている方面及び距離案内標識の札幌・恵庭間の距離は 29 km、恵庭・千歳間の距離は 8 km</p>
	

【事例 1 - 4 - ⑩】 国道 38 号の方面及び距離案内標識

概 要

滝川から芦別方面へ向かう国道 38 号（赤平市豊里付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「帯広 162 km・富良野 43 km・芦別 13 km」と案内し、帯広方面と富良野方面の差は 119 km、富良野方面と芦別方面の差は 30 kmとなっているが、同国道（赤平市茂尻中央町北 2 付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「帯広 159 km・富良野 39 km・芦別 10 km」と案内し、帯広方面と富良野方面の差が 120 km、富良野方面と芦別方面の差が 29 kmとなっており、距離を誤っているものがある。

国道 38 号の赤平市豊里付近に設置されている方面及び距離案内標識の帯広・富良野間の距離は 119 km、富良野・芦別間の距離は 30 km

一方、国道 38 号の赤平市茂尻中央町北 2 付近に設置されている方面及び距離案内標識の帯広・富良野間の距離は 120 km、富良野・芦別間の距離は 29 km



【事例 1 - 4 - ⑪】 国道 276 号の方面及び距離案内標識

概 要

苫小牧から伊達（大滝）方面へ向かう国道 276 号（国道 453 号重複区間）と主要道道 78 号（支笏湖線）の交差点と美笛峠（千歳市）までの区間に設置されている方面及び距離案内標識は「倶知安 60 km・喜茂別 35 km」と案内し、その差は 25 km となっているが、同国道を進行した先（美笛峠付近）に設置されている方面及び距離案内標識は「倶知安 50 km・喜茂別 37 km」と案内し、その差が 23 km となっており、距離を誤っているものがある。

<p>国道 276 号（国道 453 号重複区間）と主要道道 78 号（支笏湖線）との交差点と美笛峠（千歳市）までの区間に設置されている方面及び距離案内標識の倶知安・喜茂別間の距離は 25 km</p>	<p>一方、国道 276 号（国道 453 号重複区間）の美笛峠付近に設置されている方面及び距離案内標識の倶知安・喜茂別間の距離は 23 km</p>
 <p>← 差 25 km ←</p>	 <p>← 差 23 km ←</p>